

第209回 番組審議会

1. 日 時 平成24年2月14日(火) 12:00～
2. 場 所 メトロポリタン盛岡NEW WING 3F「星雲 東の間」
3. 委 員 委員総数 12名
出席委員数 9名(欠席委員数 3名)

○ 出席委員(敬称略)

中村 慶久(委員長)

三浦 宏(副委員長)

—以下50音順—

斎藤 雅博

東海林 千秋

菅原 正二

藤原 保雄

村上 幸子

八木橋 伸之

吉田 浩次

○ 会社側出席者(6名)

佐藤 滋樹(代表取締役社長)

小原 忍(専務取締役)

藤澤 利憲(常務取締役)

前田 秀男(取締役編成技術局長)

藤原 銀司(取締役営業局長)

田山 裕明(編成技術局次長兼編成部長)

寺沢 樹理(めんこいエンタープライズ 制作部)

○ 事務局 村田 重昭

4. 議 題 「わがまま！気まま！旅気分
花輪線全線開通 80 周年記念 四季彩ローカル線癒し旅」
平成 23 年 11 月 26 日(土) 13:00～13:55 放送

5. 議 事 概 要

今回は 11 月 26 日に放送された「わがまま！気まま！旅気分 花輪線全線開通 80 周年記念 四季彩ローカル線癒し旅」を審議しました。議事の概要は以下のとおりです。

●岩手めんこいテレビ 田山プロデューサーの説明

- ・「わがまま！気まま！旅気分」は、フジテレビ系列局の全国発信を支援するとともに、BSフジで放送する番組の充実を目的として 10 年前にスタートした。
- ・今年度は 3 本の番組をエントリーしており、今回の番組は今年度 2 本目の作品にあたる。

●めんこいエンタープライズ 寺沢ディレクターの説明

- ・今回の番組は、盛岡駅から好摩駅まで IGR（岩手銀河鉄道）を經由し、秋田県の大館駅まで続く花輪線の開通 80 周年を記念し、“癒し”を大きなテーマとして制作した。
- ・リポーター役、旅人役として、母方の実家が八幡平市荒屋新町の歌手 沢田知可子さんを起用した。
- ・花輪線沿線には、温泉や郷土料理、伝統工芸品など故郷を感じさせる“癒し”のスポットがたくさんあるが、今回は 1 年中楽しめる体験スポットを中心に構成し、全国の視聴者に旅先としてまず興味をもらうきっかけになれば、と思い制作した。

●出席委員からの意見・感想

- ・旅番組として見やすく“癒し”のテーマにぴったりだった。
- ・沿線の体験スポットが幅広く紹介されていて良かった。
- ・番組を通じて、花輪線の魅力が十分引き出せていた。
- ・岩手の良さを、全国に発信できた番組だった。
- ・沢田知可子さんとめんこいテレビ^{せんだ}千田剛裕アナウンサーのコンビが“癒し”のテーマにマッチしていて、良かった。
- ・花輪線の歴史について、もっと知りたかった。
- ・花輪線の駅の駅長さんを紹介するなど、花輪線そのものにちなんだ話題も欲しかった。
- ・沿線には美しい景色がたくさんあるので、車窓からの映像をもっと紹介して欲しかった。
- ・番組で紹介されたコースの具体的な交通アクセスも紹介して欲しかった。

6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置
特になし

7. 審議機関の答申意見概要を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

* 平成24年2月15日(水) 産経新聞 東北版

* 平成24年2月25日(土) 午前4時30分から4時45分まで「めんこいテレビ番組批評」内で放送

* 据え置き書類を作成し、本社受付に置き一般の人々が自由に閲覧できるようにした

8. その他の参考事項

特になし